






温暖化防止の啓発は 取り組む姿を見せること！

- 活動時期 → 通年
 - 活動場所 → 高知県内
 - 主な活動メンバー
→ 青年会議所メンバー
- 【ホームページ】
<http://www.kochi-jc.or.jp/>

【取り組み内容（2008年度）】

◆(社)日本青年会議所「3つのアクションプラン」を实践

<p>自転車マイナス6%</p> <p>自動車の年間走行距離を自転車等の利用で昨年比6%減らす。年間約1万キロ自家用車を使用しているとした場合、年間600キロ（月間50キロ）自転車を利用する。</p> 	<p>月ほたる</p> <p>月2回1時間程度、家庭の証明やテレビを消し、月明かりやロウソクの灯火で過ごす。</p> 	<p>OTONANO SENAKA運動</p> <p>マイ箸やエコバックを持参し、割り箸やレジ袋を使用しない。食べ残しをしないよう、適量を注文する。</p> 
--	--	--

◆海岸線一斉清掃

温暖化防止はまずゴミを減らすことから！

同日に県内西～東まで全7カ所（青年会議所所在地）の海岸で実施。来てくれた人にはエコバッグを配布。回収したゴミにはペットボトルが目立った。

【課題と解決】

同日に計7カ所は絶対に無理だ！と言われたが、委員会等を利用してメンバーと話し合い、各地のリーダーを決めて管理する体制を整えて実現。

【取り組みの成果】

- ・ 役場や一般の人を含め、全800人程が参加。
- ・ 一斉清掃は1回限りだったが、引き続きやってくれている人もいる。
- ・ 放置されたシラス用ブルーシートの改善
ブルーシートは不要になればそのまま放置されていたが、この取り組みをきっかけに番号制で管理してもらえるようになった。



清掃開始の呼びかけ



清掃の様子



こんな大物も！

◆一斉清掃後の取り組み

保育園にゴミの紙芝居と劇を実施したり、流本アートを体験してもらうなどして、園児に想いを伝えた。

◆取り組みのポイント

周りにやっている人がいる（JC）



関心を持つようになる



知りたいと思い勉強するようになる



やってみたくなり実践する！！



保育園児用につくった紙芝居



ゴミの現状をわかりやすく伝える

◆取り組みに対する想い

同じ想いの仲間が集まり繋がることで、自分たちのやりたいことが実践でき、それが何かの役に立つということがとても嬉しい。知って行動すると、それが終わっても継続される。こうした取り組みを見てもらうことによって、それぞれの人が学び・実践するきっかけとしてもらいたい。

学ぶことは習練。チャレンジして汗をかくことが大切！

（平成21年10月現在）